取組項目		区政策会議(協働と実践のためのプラットフォーム)の運営		
現状・課題		 区域内の実情や特性に応じた政策形成を進め、特色ある区行政の実現を図るため、「堺市区政策会議に関する条例」が制定され、区民参画と区長の政策立案を支える新たな仕組みとして、区民評議会に代わり、区政策会議を設置する。 東区のさらなる活性化のため、各主体が「主役」となって協働して区政推進に取り組む仕組みについて検討を進めてきた。 		
取組の内容		・区政策会議(協働と実践のためのプラットフォーム)を設置し、行政、市民・団体等の協働のもと、特色ある区行政の実現及び地域課題の解決や魅力向上に向けて、 調査、協議、企画、実践等に取り組む。		
スケジュール	前期 (~7月)	□ 区政策会議開催要綱の制定(4月)□ 区政策会議委員の選定(6月)		
	中期 (~11月)	□ 区政策会議(プラットフォームの会合)の開催(随	時)	
	後期 (~3月)	□ 区政策会議(プラットフォームの会合)の開催(随	時)	
	次年度 以降	□ 区政策会議(プラットフォームの会合)の開催(随時) □ 会議での議論を踏まえ、各主体との協働により、調査、協議、企画、実践等の 実施		
進捗の状況	前期 (~7月)	□ 区政策会議開催要綱の制定(6月~)□ 区政策会議委員の選定(6月)□ 区政策会議の開催(7月)		
	中期 (~11 月)	ロ プラットフォームの開催(10月)		
	後期 (~3月)	□ プラットフォームの開催(12月・3月) □ 区政策会議の開催(3月)		
堺市基本計画 2025	該当する 施策	_		
	寄与する KPI	_	目標値(2025 年度) —	

(様式4)

未 堺 最も 来 市 SDG	貢献する sのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちつ	ごくりを
市 D 計 G 寄	与する			目標値(2023 年度)
	KPI		_	_